

令和8年度 宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」県民セミナー 開催要領

1. 開催趣旨

東日本大震災の発生から15年が経過しました。この歳月の中で、災害時における「避難行動要配慮者」への支援体制は制度面で進展を見せています。しかし、医療的ケア児等とその家族にとって、災害時の避難生活には依然として多くの障壁が存在します。特に、障害の有無に関わらず誰もが地域で安全に過ごすための「インクルーシブ防災」の視点は、真に実効性のある防災体制を築く上で不可欠な要素となっています。

本セミナーでは、震災の教訓を再確認するとともに、医療的ケア児等が災害時に直面する困難を共有し、行政、医療、福祉関係者、そして地域住民が一体となった「誰一人取り残さない」防災・減災のあり方について考えます。

2. 主催 宮城県（宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」）

3. 共催 一般社団法人 宮城・仙台障害者相談支援従事者協会

4. 協力 小慢さぼーとせんたー 宮城県成人移行支援センター
一般社団法人 電源ドナー協会

5. 日時 令和8年6月28日（日） 午前10時から午後2時30分まで 受付：午前9時30分開始

6. 会場 独立行政法人 国立病院機構 仙台医療センター 3階 大講堂
（仙台市宮城野区宮城野 2-11-12）

7. 対象者 宮城県民

8. 定員 会場参加 80名 先着順（後日、オンデマンド配信予定）

9. 参加費 無料

10. 内容

9:30 開場・受付開始

10:00 開会挨拶 宮城県保健福祉部障害福祉課

事業報告 宮城県医療的ケア児等相談支援センター「ちるふぁ」 センター長 遠山裕湖

10:30 事例講演 「（仮）医療的ケア児者を災害から守るためにできること

～岩手県における自治体の取り組み～

講師 北良株式会社 代表取締役社長 笠井健氏

12:00 休憩 災害対策物品等の展示

13:00 特別講演 「（仮）命を守る防災 ～今、できることがある！～」

講師 東北大学災害科学国際研究所 災害医学研究部門災害公衆衛生学分野
教授 栗山進一氏

14:30 閉会

11. 申込み方法 「ちるふぁ」ホームページまたは下記二次元コードの申し込みフォームより
令和8年6月19日（金）までにお申し込みください。申し込み定員に達し次第、
オンデマンド配信のみご案内いたします。

ホームページ URL：<https://miyagichilfa.org>

※オンデマンド配信を希望される方も事前の申し込みが必要です。

二次元コード



12. 問合せ先 宮城県医療的ケア児等相談支援センター 「ちるふぁ」

〒981-3213 宮城県仙台市泉区南中山三丁目 19-12

TEL：022-346-7835

13. その他 仙台医療センターの駐車場をご利用の方は、申込み時に申請して下さい。申請していただいた場合は無料で利用できます。